

令和4年度 金閣小学校教育の基本方針

学校教育目標

自分の夢に向かって，自ら考え行動する子の育成

～「なりたい自分」に向かってがんばれる金閣の子～

目指す子ども像

～気づき，考え，実行する子ども～

- よく見て，よく聞いて，よく考える子《知》
- 友達を自分と同じように大切にする子《徳》
- 体や心を鍛え，命を大切にする子《体》

育てたい資質や能力

- 多様な他者を理解し，自分から進んで関わろうとする力
【人間関係形成力】
- 自分の思いを話し言葉や書き言葉で豊かに伝えようとする力
【表現力】

目指す教職員像

- 信頼できる大人としてのモデルを示すことのできる教職員
【連携・協働・研鑽】

目指す学校像

- 「あいさつ」と「ありがとう」が響き渡る学校
- 一人一人の子どもが徹底的に大切にされる学校

指導の重点

(1) 教育活動

- ①学年経営を基盤とする学級経営の安定化
 - 全ての子どもが安心して，過ごせる学級・学年
 - 自分の居場所がある学級・学年
 - 目標をもって行動する学年
 - 児童理解
 - ・児童，保護者との信頼関係の構築
 - ・学習（生活）態度の観察と学習成果物の分析
 - ・より多くの視点での児童理解
 - ・児童一人一人の背景を捉える（生活実態の把握）児童

のせいにしない

・ 罰とおどしによる指導の徹底した排除

○ 心情的共感

・ 心情的に共感し合える関係の構築 心の交流

○ 受容

・ まず受け入れる しっかり話を聞く

・ 思いを受け入れ、相手の立場になって考えてみる

・ まず聞き入れて付き合ってみる

・ 最後まであきらめない

② カリキュラムマネジメントの視点による教育実践

○ カリキュラムデザイン

・ すべての教育内容を教科横断的な視点で組織的に配列し、効果を高める。

○ P D C A サイクル

・ 教育内容の質的向上を図るために、評価・改善・充実の好循環を目指す。

○ 内外リソースの活用

・ 教育活動に必要な人的・物的資源を効果的に組み合わせる。

③ 授業（学習指導）の質的改善

○ 基礎基本の徹底指導・定着

・ 「読む力」「書く力」と「計算力」を向上させる

・ 楽しい授業、分かる授業、できる授業の構築

・ ノート指導、発問・板書の工夫・個別指導の工夫

・ 導入は短く、中心（山）のある授業展開

・ 一時間ごとの「ねらい」の明確化

・ 「めあて」「見通し」と「まとめ」「ふりかえり」

○ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善

・ つけるべき資質や能力【人間関係形成力と表現力】の明確化

・ 問題意識をもって追究する問題解決的な学習の展開

・ **理科専科（４～６年）・体育専科（３～６年）・音楽専科（５・６年）による質の高い授業**

・ 「授業が楽しい」から「学校が楽しい」への変容

○ 個に応じた指導

・ 一人一人に応じた補足的・発展的な学習

・ L D 等支援を要する児童への学力保障（総合育成支援教育の取組）

・ 通級指導教室との連携

○学習評価の充実（指導と評価の一体化）

- ・京都市スタンダードの活用

④道徳教育の充実

○道徳実践力を培う

○あらゆる教育活動を通して，子どもの内面に根ざした道徳性を養う。

○「読み物資料」「視聴覚資料」の活用

- ・特別活動との関連
- ・道徳的価値を自分の生活と関連付けて理解させる
- ・多面的・多角的に考えたり議論したりする授業の創造

⑤総合的な学習の時間の充実

○探究的な見方や考え方を働かせ，横断的・総合的な学習展開を通して，自己の生き方に働きかける資質や能力を育てる。

- ・各教科の学びとの関連を強化し，問いが連続する単元構成を図る。
- ・学校行事や特別活動と学習内容を関連付けることで，教科横断的な学習の充実を図る。

⑥英語教育の充実

○小中連携を意識し，コミュニケーション能力の基礎となる資質や能力を育てる。

- ・ALTとの連携による指導の充実
- ・小中連携の強化による指導の接続
- ・高学年の学習評価の研究
- ・低学年の指導法の研究や教材開発の推進

⑦キャリア教育の充実

○生き方探究パスポートを活用したキャリア発達の継続的アセスメント

⑧プログラミング教育の実施（５年算数科及び６年理科は必須）

⑨特別活動の充実

○自ら進んで活動する「集団づくり」の推進

- ・６年生を中心とした児童会活動
- ・「委員会活動」「クラブ活動」等での人間関係力の育成
- ・学校行事のねらいと計画的な取組
- ・縦割り活動（ABC 集会）の充実

◎社会見学・宿泊学習

- ・目的意識をはっきりさせた活動の創造

~~・みさきの家 ２泊３日（４年生）中止~~

- ・花背山の家 １泊２日（５年生）

- ・修学旅行 １泊２日（６年生）

- ・遠足（１・２年生）

- ・生活科，社会科，生活単元学習，総合的な学習の時間の学習内容による社会見学・校外指導

⑩読書活動の充実

○児童の読書への興味・関心を高めるための取組の推進

- ・効果的な朝読書の工夫
- ・読書環境の充実と「100冊読書」への挑戦
- ・学校図書館の普通授業での活用
- ・読み聞かせ活動の充実
- ・学校司書（常勤）との連携による，各学級での読書活動及び読書指導の充実
- ・毎朝8：30からの10分間を，朝読書の時間とし，読書活動の充実を図る。

⑪家庭学習の充実

○基本的な学習習慣の定着（15分×学年）

- ・家庭学習の手引きの活用
- ・自学自習の習慣化のための啓発

○明確な家庭学習課題の設定（宿題・家庭学習習慣・自学自習）と確実な点検

- ・家庭の果たすべき役割の啓発と協働の取組
- ・学習予定表の工夫
- ・自主学習の取組
（家庭学習時間帯の設定・起床・就寝時刻など）
（読書の習慣化）（家庭学習課題の明確化）
（保護者との交流）

⑫学校生活の基本的な生活習慣の向上

○登下校の把握と指導

○挨拶と当番活動の指導の徹底

- ・日直指導，清掃指導，給食指導
- ・自分から，遠くから，大きな声で，名前も呼んで

○学校のきまりを徹底して守らせる

- ・「自分を守るため」「人を大切にするため」の学校の決まりの確認
- ・判断力を育成するための「考えさせる指導」

○整理整頓

- ・使ったものは元通りに
- ・教材教具の整備と整理